

第 1 回	<p>1. 事前オリエンテーション</p> <p>A) 実習施設の調整および指定をおこなう</p> <p>B) 実習に必要な書類作成</p> <p>C) 実習施設の概要を理解するための事前学習</p> <p>D) 個別の実習の課題の設定</p> <p>E) 実習施設が実施する事前オリエンテーションを受ける</p> <p>2. 施設での実習</p> <p>A) 養護・療育活動に参加し、適切な処遇の在り方を学ぶ</p> <p>B) 養護・療育計画を作成、実施する機会を設定する</p> <p>C) 地域の中での福祉施設の役割について理解する</p> <p>3. 施設実習の反省・振り返りをおこない、保育士の役割について理解を深める</p>
テキスト	<p>守巧 小櫃智子 二宮祐子 佐藤恵 実習施設パーフェクトガイド わかば社</p> <p>北九州児童養護施設実習連絡会 「北九州児童養護施設実習の手引き」(保育実習指導の中で配布)</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>駒井美智子 施設実習ガイド 萌文書林</p> <p>長島和代 保育のマナーと言葉 わかば社</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>・実習日誌や実習施設からの評価表等を用いて、実習の実習事後面談を行う。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>施設実習Ⅱの実施に当たっては、「保育実習指導 1」および「保育実習指導 3」を受講しており実習の実施要件を満たしていることが必要です。</p> <p>施設実習は、生活そのものを子どもたちと共にする実習です。日常生活の自分の姿は子どもたちの健やかな発達にいい影響を与えることができるかどうか振り返ってみてください。</p>